

空調タイムズ

THE AIR-CONDITIONING TIMES

購読料一ヵ年19,800円 発行日毎週水曜日

4 22水

2020年〈令和2年〉
週刊
第2819号

蛍光式で検知し、UVで簡易補修

リークラボ・ジャパン

冷媒漏えいの最小化に貢献



物部 智人社長

自動車整備、工場、空調冷熱（HVAC）の3分野向けに独自のリーク

ソリユーションを提案するリークラボ・ジャパン（社長＝物部智人氏、本社・大阪市港区）は、今期（2020年1月～12月に決算期を変更）の注力提案として、蛍光式リーク検知システム「スベクトロライン」で冷媒リ

業務用冷凍空調機器の

使用時漏えい防止が業界の課題となつている中で、物部社長は「百貨店や量販店店舗内での冷媒漏えいでは、ロウ付けによる補修が難しい場面が少なくない。リークエイドは火気が不要で、紫外線ランプのみで簡易補修が行える。店舗現場での漏えい補修材としてはベストであると考えている（物部社長）」と意欲的に語る。



写真1

リークラボ・ジャパンにおけるHVAC向けリークソリューションの主力は、蛍光剤と紫外線ランプを照射すると約1秒以内により、ピンポイントでリーク箇所を検知する蛍光式リーク検知システム「スベクトロライン」。

「冷媒フロンの類漏えいの可視化なら蛍光式」との認識はHVAC分野ですでに広がっているものだ。一方、「リークエイド」は、漏洩個所に塗布し、UVランプを照射すると約1秒で硬化し、漏れを止める補修材。耐圧性は0.1MPa、ピンホールで窒素耐圧3・8MPa実証済。条件が良ければさらに高圧でも漏れ止め効果が期待できる。最適な流動性があるので垂直面でも垂れることなく隙間に入り込み、漏れを止める。硬化する前に油になじむため油面でも接着できる。冷

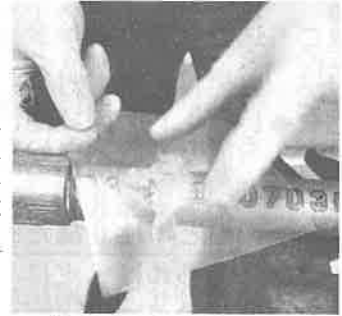


写真2



写真3



写真4

媒ガス漏れをはじめ、圧縮エア漏れ、各種オイル漏れ、配管・継手の補強に、写真2、3は漏れ止め作業の様子。約1000のリークエイドをシリコンシートに乗せ（写真

2）、手で押さえつけながらUVライトを照射すれば1秒ほどで硬化する（写真3）。そして、リーク封じ込めを確認したのが写真4だ。

リークエイドは大手自動車部品メーカーでのトライアルで一定の評価を得ており、空調冷熱商社からも前向きな引き合いが出ています。物部社長は「当社独自のソリューションを通じて冷媒漏えいの最小化に貢献していきたい」と力を込める。